



王北通信

令和6年9月2日 第17号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.html>



一学期の末に描いたポスター。二階のメディアセンターに掲示しています。リクエストで描きました。色をぬってくださったのはいつも仲間でとても美しい色合いで、キャラに命が吹き込まれました。



高学年、後期課程のみんなへ（1～4年生のみんなも(^-^)

特に、高学年と後期課程のみんなへ。1学期の終業式で伝えたことを覚えていますか。様々な性格や考え、得意不得意のある仲間が集まっている学校で、誰もがその人なりに毎日を気持ちよく過ごすために、互いをリスペクトしようということです。互いを尊敬すること、つまり、互いの感じ方や考えを尊重し合う。認め合う。人間は誰にも長所と短所があります。人の短所ばかりが目につくときは、自分にも短所があることを思い出す。同じ人間なんだから。そして、人の長所を見るようにし、自分にはない長所をもっていることを認める。そんな広い心で、人の欠点を許し、受け止めることができると、人から様々なことを学ぶことができ、2学期だけでなく自分の人生の旅が素敵な旅になることでしょう。

そんなふうに言っている私自身が、いつもそんな広い心でありたいと思いつつ、なかなかそうはなれません。つい腹を立ててしまうこともあります。私もこれからも頑張ります。広い心でこれからの2学期を、誰もが気持ちよく楽しく過ごせる素敵な日々にしていきましょう。1～4年生のみんなも、自分と違う友達の意見を大切にできるといいね(^-^)

元気な顔がそろって2学期が始まりました(^-^)

いよいよ2学期が始まりました。久しぶりにみんなの笑顔と出会えて、本当にうれしいです。みんなの元気なあいさつから、素敵な温かい気持ちをプレゼントしてもらいました。みんな、どうもありがとう。

それぞれに有意義な夏休みを過ごしてくれたことだと思います。楽しかった思い出もあるでしょう。でも、もっとできたとか、こんなこともすればよかったという後悔もあるでしょう。後悔が残ったことについてはこれから頑張ればいい。私も夏休みが終わるたびに後悔ばかりしていました。その後悔が次の成長の原動力になるよう、気持ちを切り替えて、2学期の毎日を全力で過ごしていきましょう。

学校で友達といっしょに過ごす毎日が始まりました。夏休みに旅行に行った人もいると思いますが、これからは仲間といっしょに2学期という旅に出るのです。これまでと同じ楽しい旅にしましょう。

みんなが楽しい旅、みんなが楽しい2学期に、そしてみんなで楽しむ2学期にするために、まずは自分自身のことをしっかりと考える。そして、自分のしなければならないことをしっかりとやる。次に、友達はどのようにしているのか、困っている人はいないかを考える。いつもどこかで友達のこと、仲間のことを気にかける。そうすることで、自分も仲間もみんなが楽しい、みんなで楽しむ毎日を、みんなで作っていくことができると思います。

北義務のすべての人たち。みんなの笑顔が私は何より大好きです。そんなみんなの笑顔があふれる2学期になるように、私もいつもみんなのことを気にかけて、考えていきます。みんなも自分のことと同じくらい友達のことや下の学年の人のことをいつも気にかける、困っているときには助け合いきましょう。2学期も、素敵な笑顔がたくさん、たくさんあふれる北義務にしていきましょう(^-^)



三郷町での現地学習会

毎年、王寺町では8年生の代表が三郷町で現地学習会を行っています。今年は8月24日に、三郷町の地場産業である軽装履き「みさとっ子」づくりの体験やフィールドワークを行い、三郷町の歴史や産業、王寺町との関わりなどについて学びました。多くの方の協力で充実した学習を行うことができました。人権について考える学習は、社会科や総合、道徳科、学活など様々な場面で行いますが、学級や学年、学校など自分たちの集団の課題だけでなく、社会にある課題としても今後、自分と向き合いながら考えていくことが大切です。代表で学んだ人たちは、これから仲間に学んだことをしっかりと伝えていきます。



北葛城郡中学校英語暗唱大会がありました

8月29日に、郡の中学校英語暗唱大会が北義務を会場に行われました。それぞれに自分で書いたり選んだりした英文を暗唱して披露する大会で、北義務からも3名が出場しました。自分の言葉で語りかけた、身振り手振りを加えて表現したりと、何度も練習したことが伝わってくる素晴らしい暗唱でした。郡内他校の人たちの表現も味わい、互いの刺激になったことでしょう。これからも自分の表現力を磨き高めていきましょう。

